

## 「再生可能エネルギー10倍返しの島デンマーク・ロラン島に学ぶ」

### ロラン島とは

デンマークの南方に位置する人口は約6万8千人、面積 1,234 ㎡平坦な島です。かつては造船業で潤っていたものの次第に衰退、財政危機に瀕するなかで環境エネルギー産業への転換が図られてきました。島には陸上・洋上合わせて約 500 基の風車が建設されており、ほぼ 100%の電力が自然エネルギーによって供給されています。2012 年には約 2500 ギガワットの電力が他国に輸出されています。

今月24日(木)に開催される\*『ノルディック・グリーン・ジャパン2013』に登壇されるデンマーク・ロラン島の市議会議員レオ・クリステンセン氏を特別ゲストとして、京橋環境ステーションにお招きし、ロラン島の環境エネルギー政策について、ご講演いただきます。

また、ロラン市在住のジャーナリスト ニールセン北村 朋子氏にも講師をお願いし、ジャーナリストの視点からロラン島の取組みについてご講演いただきます。

『ノルディック・グリーン・ジャパン2013』のような大規模なシンポジウムでは、直接お話をすることもできないレオ・クリステンセン氏やニールセン北村 朋子氏をスピーカーとしてお迎えする特別な企画ですので、奮って、ご参加ください。

### ■日時

2013年10月28日(月)17:30~19:30(開場:17:00~)

### ■会場

東京スクエアガーデン6階京橋環境ステーション

### ■参加費

無料

### ■講師

環境ジャーナリスト ニールセン北村朋子氏(ロラン市在住)

### ■特別ゲスト

ロラン市議 レオ・クリステンセン氏

### ■予約方法

下記のサイトの予約フォームからお申込みください。

<http://my.formman.com/form/pc/aVuu0xJOv6PGz4hN/>

\*『ノルディック・グリーン・ジャパン2013』については次のHPをご覧ください。

<http://nordicgreenjapan.org/>

## 特別ゲスト／講師のプロフィール

### (1) 特別ゲスト

ロラン・エネルギー・ホールディングス 副会長／ロラン市々議会議員  
レオ・クリステンセン氏

イノヴェーティブで斬新なアイデアを次々に実行に移し、ロラン市が持続可能でグリーンな自治体になるための基礎を築き、主導してきた人物。

東日本大震災以降、とくに被災地復興支援の分野で日本との関わりも強く、2012年3月には外務省、環境省、経産省共催の「被災地復興へ向けたスマートコミュニティ提案」国際会議にパネリストとして招かれ講演を行なった他、2013年6月には環境相主催の「地球温暖化防止とサンゴ礁保全のための国際会議」にパネリストとして招待を受け、講演を行なった。

また、2013年4月には、日本記者クラブで「スタンスから行動へ」というテーマで講演。デンマーク環境フォーラムにおいて、環境大臣イダ・アウケンのアドバイザーを務める。

### (2) 講師

環境ジャーナリスト  
ニールセン北村 朋子氏

デンマーク・ロラン島在住。日本の会社に7年、その後アメリカ留学を経て同国の会社でコーディネーターとして4年勤務。その間、映像翻訳コースを修了し、1998年フリーの映像翻訳家としてデビュー。サッカーなどスポーツ番組／コンテンツの翻訳に従事する。

結婚を機に2001年10月よりデンマークに移住し、ジャーナリスト、ライターとして取材執筆活動を開始。日本のメディア(TV、新聞、雑誌、ウェブ)の取材コーディネーター、通訳、翻訳も手がける。

再生可能エネルギー等の環境や食など、地球と人にうれしいライフスタイル追求がライフワーク。得意分野は環境・代替エネルギー(風力発電、代替燃料など)、ライフスタイル(スローライフ、LOHAS)、食、子育て、教育事情(森の幼稚園など)、スポーツ全般(特にサッカー、ハンドボール)、等。

デンマークのローカル TV 局にも1年半の勤務経験があり、映像制作や編集もこなす。一児の母。個人事務所 aTree 運営。森の幼稚園の運営委員、ロラン市地域活性化委員。